

# 早稲田大學東洋哲學會大會の御案内

拜啓 新緑の候、皆様におかれましては愈々御清祥のこととお慶び申し上げます。  
さて、早稲田大學東洋哲學會第三十一回大會を、左記の通り開催致しますので、  
なにとぞ御出席賜りますよう御案内申し上げます。 敬具

平成二十六年五月七日

早稲田大學東洋哲學會

各位

## 記

早稲田大學東洋哲學會 第三十一回大會

〈日時〉 六月十四日(土曜日) 午前十一時より

〈会場〉 早稲田大學文學學術院 三十三號館三階 第一會議室

〈プログラム〉

○研究発表(午前の部 十一時より)

一、義教と日蓮宗・法華宗學僧との論争——修行論を中心に——

早稲田大學大学院博士後期課程

庵谷 行遠

一、珍海撰『決定往生集』に見られる凡夫性の自覺について

早稲田大學大学院博士後期課程

成瀬 隆順

○研究発表(午後の部 一時三十分より)

一、六朝道教上清派再考

學習院大學國際研究教育機構共同研究員

廣瀬 直記

一、會澤正志齋の『論語』解釋について

明治大學講師

大場 一央

一、大衆部における自己認識論の形成過程の考察

早稲田大學講師

飛田 康裕

一、江戸時代の「道士」谷口一雲の道教講義——老子傳・金丹道など——

關西大學名譽教授

坂出 祥伸

○講 演(午後四時より)

一、歴史のなかの伯夷叔齊

京都大學名譽教授

吉川 忠夫

○總會(午後五時三十分より)

○懇親會(午後六時より)

會場 大隈ガーデンハウス

會費 三〇〇〇圓

## 【追記】

※ 大會當日の御連絡は、文學學術院教員室(電話〇三―三二〇三―四一一三)まで、御傳言願います。